

根こぶ病に強いナバナ早生系統 8

利用対象：三重県内ナバナ栽培農家

根こぶ病

- 防除困難な土壌病害で根にコブを形成し、水分や栄養分の吸収を阻害し、生育不良を引き起こす
- ナバナでは早生品種を中心に汚染圃場が拡大

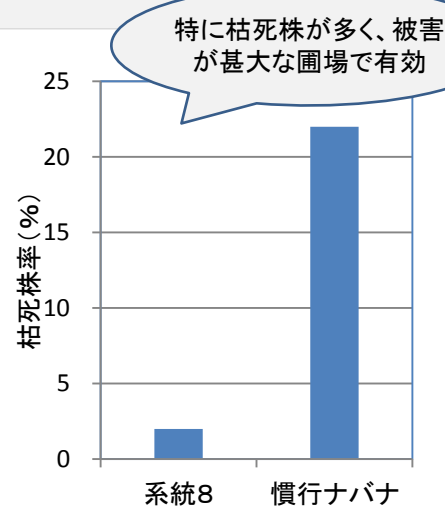
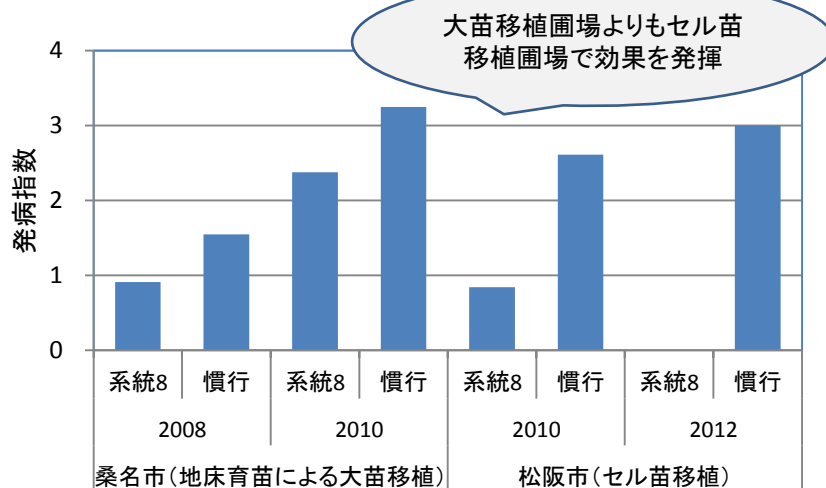


根こぶ病対策

根こぶ病に抵抗性を持つナバナ早生系統8を育成しました！

(特徴)

- 根こぶ病に強い
 - ・3種類の主要な根こぶ病菌レースに対し、慣行ナバナより強い
 - ・特に枯死等の大きな被害を生じやすいセル苗移植栽培において、効果を発揮し収量低下を軽減することができる
- 栽培は慣行の早生系統に準じる
- 慣行ナバナに比べて、葉色がやや淡く、茎がやや細く、厳寒期にアントシアニンを発生しやすい



育苗方法の異なる根こぶ病発生圃場における発病指数の比較

セル苗定植の根こぶ病多発生圃場における枯死株率の比較

(利用場面と種子配布)

- セル苗移植の根こぶ病被害の大きい圃場で使用する
- 種子は三重なばなブランド化推進協議会を通じて提供される

お問い合わせ先	野菜園芸研究課	北村八祥	電話 0598-42-6358
	中央農業改良普及センター	清水秀巳	電話 0598-42-6323
参考になる資料	三重農研HP: http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm		

